

ひがしうら

議会だより
— 3月定例会 —

No.
220
2024.5.1

— TOPICS —

- P2~6 予算特集
子育て・教育支援が充実!
- P8 3月定例会
こんなことが決まりました
- P12~17 町政を問う!一般質問
- 裏表紙 聴かせて!
ひがしうら 好きですか?

食を通じた居場所づくり(地域の縁側 ラソプラザ)

→関連記事 裏表紙

令和6年度 一般会計予算

令和6年度一般会計予算には、少子化問題等への課題対応の予算が盛り込まれました。

前年度とどこが変わった？

子育て・教育支援が充実！

子育て・教育支援関連予算

子ども医療費助成対象
を18歳まで拡大

2億6588万円

令和6年10月から医療費助成対象者の上限を現行の15歳から18歳に拡大します。



NEW
新規事業

ICTシステムで
安心安全な

保育環境を整備

3447万円

情報管理を一元化し保育士の業務負担軽減、保育士同士や園と保護者のコミュニケーションをスムーズに共有できる体制を構築します。

NEW
新規事業

受験生等の
インフルエンザ

予防接種費用助成

142万円

インフルエンザの流行期と重なる受験等の重要な時期を安心して過ごしてもらうため、予防接種費用の一部を助成します。

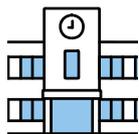


ここにも
注目!

小・中学校の施設整備

2億349万円

校舎照明のLED化工事、トイレの洋式化や遊具等の改修工事を行います。



外国語指導助手(ALT)を活用

1419万円

児童生徒の異文化理解・関心を高め、学習意欲の向上と英語でコミュニケーションしようとする人材を育成します。

NEW
新規事業

DX^(※1)・GX^(※2)が加速!

- ※1 DX(Digital Transformation)…デジタル技術の浸透が人々の生活をより良い方向に変化させること
- ※2 GX(Green Transformation)…化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動

公式LINEの機能を拡充

233万円

きめ細やかな情報発信と円滑な町ホームページへのアクセスでさまざまな情報が得られる環境を実現します。



ペットボトルの水平リサイクル

4484万円

町が回収したペットボトルは、選別・粉碎・洗浄等されペットボトル容器に再生されます。



粗大ごみのリユース促進

315万円

戸別回収した粗大ごみをフリマアプリで売却します。

ここにも
注目!

公共交通がもっと便利に!

東浦駅西側駅前広場の再整備

1億9194万円

一般車とバス停車場を分離し、車両集中による混雑解消と、より利用しやすい駅前空間の実現を目指します。

町運行バス「う・ら・ら」ダイヤ改正

1億4699万円

令和6年10月のダイヤ改正に合わせ、「名鉄異ヶ丘駅」「知北平和公園」への新規乗り入れ、バス停の増設、車両の変更が予定されています。



ここにも
注目!

施設整備を進めます!

勤労福祉会館管理運営費

9283万円

地区コミュニティセンター等施設整備費

6887万円

中央図書館運営管理費

1996万円

過去最大の

総額 181億6100万円の予算内訳は？

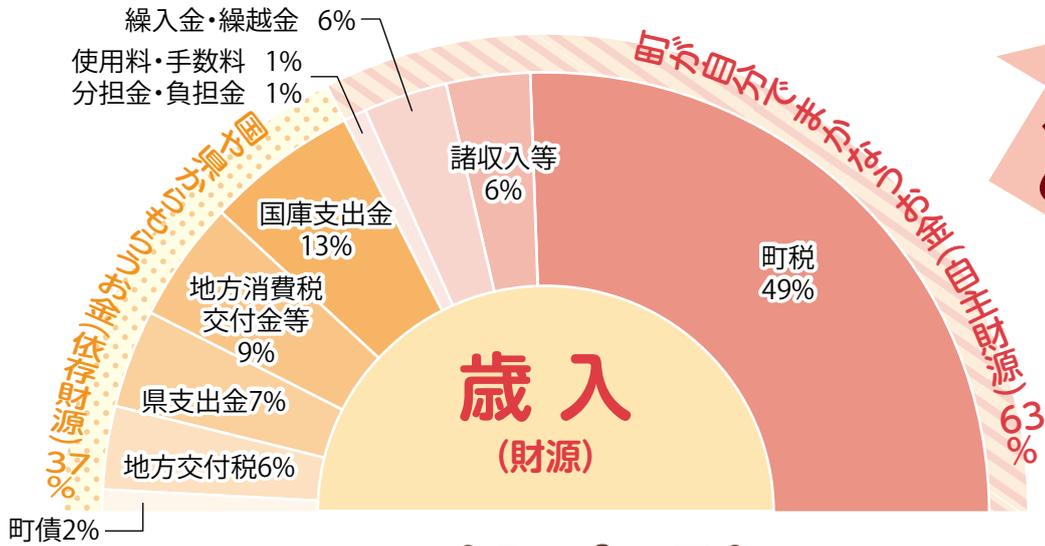
一般会計予算

3月定例会

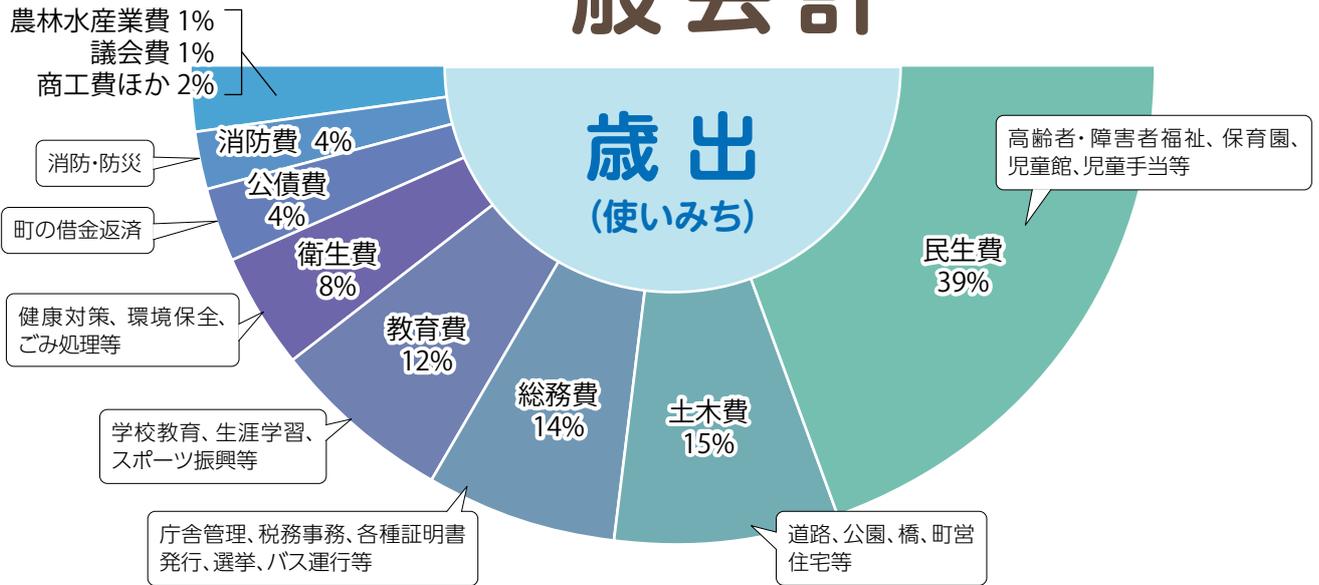
常任委員会

一般質問

政務活動費



一般会計



令和6年度 一般会計予算

町民1人あたり
いくらになる？

1人あたり 362,047円の予算

※令和6年3月末人口50,162人から算出

民生費
141,671円



7,658円UP ↑

土木費
53,268円



8,553円UP ↑

総務費
51,995円



2,138円UP ↑

教育費
41,263円



442円UP ↑

衛生費
29,493円



640円UP ↑

公債費
15,086円



917円DOWN ↓

消防費
13,643円



228円UP ↑

農林水産業費
4,576円



479円UP ↑

議会費
2,593円



13円DOWN ↓

商工費ほか
8,459円



1,291円UP ↑

なぜ過去最大に？

前年度比

約10億円の 大幅増額の予算を解剖！

予算編成方針

公共施設の更新を見据え、事務事業の必要性を見直し、事務効率化等を検討し歳出を抑制、真に必要な分野に財源を重点的・効果的に配分。

Q 事務事業の必要性の見直しと効率化の検討結果をどう反映させたか。

A 本予算では、住宅地図を紙面購入からWeb版に、フリマアプリで役場内の不用品や住民からの粗大ごみをリユース、町公式LINE機能拡充で職員の各種検診予約受付業務を行わない、効果検証の結果、害虫駆除補助金を見直し、スポーツ推進委員の貸与被服の更新期間を実状に合わせて延長する等反映させた。

Q 歳出増約10億円の財源調達は。

A 予算増のうち、7億5923万6千円は国や県からの補助金等、実質的な町の自主財源分の約2億4千万円は、町税の増収分約2億円等が主な財源となる。

保育情報管理をICT化

多様なニーズで保育士の負担は大きく離職率も高い。また、置き去り事故が発生する中、安全な保育環境も求められている。業務軽減と安全確保のためICTシステムを導入する。

Q なぜ保護者が最も望む保育士の増員でなく、ICT化なのか。

A 保育士配置も必要だが、業務負担軽減は、総合的に行うべきと考えられている。今回の導入は、現場の保育士等と検討を重ね計上したので、現場に必要なシステムと認識している。

Q 登降園の確認は現在の保育システムでカバーできないのか。

A 登降園管理はできない。新システムで安全な保育環境を整備する。

生きた英語教育を

Q 外国語指導助手派遣業務委託の内容は。

A 児童生徒に生きた英語に接する機会を提供する。外国語指導助手を小学校7校へ2人、1人当たり年間176日派遣する。中学校3校へは1人を年間170日派遣する予定。教員と協力しながら授業はもちろん、給食、掃除、放課の時間等、授業以外の学校生活でも、英語で日常的なコミュニケーションを行う。



Q これまでの事業との違いは。

A 外国語指導助手の派遣回数を増やし、オンライン国際交流を実施。

小中学校の施設整備

Q LED化計画に森岡小学校、東浦中学校が無い。目の健康を考え、教室・職員室を工事しては。

A 再配置計画案を考慮し、電気料金を試算したが、工事費用に対して十分な効果がなく実施しない。教室等の照度の確認は毎年している。

LINEがもっと利用しやすく

Q LINE機能拡充の概要は。

A よりきめ細やかな情報発信と住民がさまざまな情報を得られる体制を実現。

Q 導入スケジュールは。

A 10月から運用を開始したい。

Q 友だち登録者が6年2月末時点で1990人だが、目標は。

A 2万5千人を目指す。

LINE 機能	内容
セグメント配信	必要な情報のみ受け取れる
防災メール配信連携	LINE でも緊急情報を受信
フォロー機能	年齢等の入力で、その月齢に合わせた予防接種の案内や健診等案内を自動で配信する
予約機能	各種教室、窓口相談等の予約

▲導入予定の機能

ふるさと寄附事業

Q 5年度に比べて基金積立金、事業費とも縮小している理由は。

A ふるさと寄付金見込額は、5年度寄付実績見込額3億5千万円を基に算定。近年、自治体間の競争が過熱しているが、5年度と同額とすることで減少だけは食い止めたい。

Q 寄付金増額の新たな手立ては。

A 本町は家具等高額の返礼品が多く、これらと親和性のあるポータルサイトの追加を検討。また、全町職員が営業担当者の意識を持ち、町長は名刺に返礼品を印刷して紹介する等トップセールスに努めている。



於大公園施設整備工事

Q 6年度で第2駐車場が無くなるが、今までと完成後の収容台数は。

A 再整備前は、第1と第2駐車場ともに85台で合計170台。完成後は、第1とプール跡地駐車場を合わせて222台で、52台の増台。



▲於大公園駐車場

Q 6年度に完成する工事箇所や5年度末に完成するエリアを含めて、完成セレモニーを行う予定は。

A 5年度末に完成する遊具が、於大まつりの開催時期にオープンすることに先立ち、子どもたちによる滑り初めのプレオープンを考えている。また、6年度末完成予定のふれあいファミリー広場やおもしろサイクル広場等でも、リニューアルした於大公園の魅力をお知らせする企画を検討する。

東浦駅西側駅前広場再整備

Q 整備工事の内容は。

A 駅北側に5台程の一般車乗降スペースを設け、駅舎の前に町運行バ

ス（う・ら・ら）バス停を設置。また、新駅前広場は広くなるため、福祉車両の乗降スペースも配置できる計画。既存駐輪場の一部は、新駅前広場南側の購入した用地に集約する。

Q 完成時期は。

A 6年度中の完成を目指す。しかし、工事中は駅利用等を止めずに整備を行うため、工事期間が長くなることが想定される。



▲ JR 東浦駅

新規就農者経営発展事業補助金

新しく農業を始める方の機械の取得等の費用を助成する補助金。

Q 5年度との違いとその理由は。

A 国および県の設備投資等に対する補助事業について、新規就農者の

さらなる呼び込みと定着を図るため、新たに本人負担分を一部上乘せ補助し、補助対象事業費の補助率を四分の三から五分の四に拡充する。

狭あい道路の後退用地整備工事

Q 1件当たりの事業費は。

A 3年間の実績平均で、申請数を24件、1件当たりの工事費用を160万円と想定し、事業費を算出。

Q 工事箇所の選定から工事着工までの工程は。

A 幅員4m未満の道路に接して建築する場合は、後退用地指導要綱に基づき、売渡し、寄付、自己管理が選択できる後退用地に関する調査を所有権者等に提出してもらう。

売渡しまたは寄付の場合は、測量、登記等の手続を経て後退用地を取得し、その後舗装や側溝等遅滞なく整備するよう努める。



令和6年度 一般会計予算

賛否討論

※要約してあります

定例会最終日に、令和6年度一般会計予算の内容について、6会派が賛成・反対の討論を行いました。その主な内容を紹介します。



賛成

新町長初めての予算化、住民に寄り添った事業展開を評価

親和会 山下享司議員

町長政策ロードマップを軸にして、予算化され、第6次総合計画の実現を目指し、町長の思いも予算編成に反映された。過去に例のない「21」の新規事業が計上され、その一つの粗大ごみのリユースを促進する事業は知多管内では初の取り組みである。町運行バス「う・ら・ら」ダイヤ改正では新規予定の名鉄巽ヶ丘駅・知北平和公園への乗り入れ、带状疱疹ワクチン接種費用の助成、子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡大、新年度内完了を目指す東浦駅西側駅前広場の再整備等、元氣な町への事業が展開されている事を評価する。

「ほごよう東浦町」への

発展を期待

庶民倶楽部 山田眞悟議員



賛成

日高新町長、初の一般会計予算は最高額となった。子ども医療費助成の対象年齢18歳まで拡大は大歓迎する。本予算では、広報ひがしうらの全戸配布とコミュニティ会員拡大の展望が見出せないままにとどまっている。現状の広報配布は、約40%未配布で、コミュニティへの加入減少と地域組織・隣組組織解体への道に引き込むことになる。

連絡所長とコミュニティ会長での一体運営は、人口5万人の自治体では時代遅れで行政運営の障害になっている。連絡所とコミュニティ組織の切り離し運営を望み賛成討論とする。



賛成

住民との合意形成を図った持続可能な行財政運営を

公明党東浦 秋葉富士子議員

令和6年度の一般会計予算は、第6次東浦町総合計画に基づいた事業が計画され、町長政策指針も反映されている。具体的には「18歳まで対象拡大の子ども医療助成事業」「50歳以上の带状疱疹ワクチン接種費用助成」「受験生等のインフルエンザ予防接種費用助成」「ペットボトルの水平リサイクル回収」「公共施設再編モデル事業」「町公式「ZiM機能拡充」オリジナル命名書交付」等である。これらの事業は、町長政策指針実現に向けた積極的姿勢が現れており、さらに公明党東浦が要望、推進したもあり、評価する。

日高町長カラーが明確に示された積極的予算案を高く評価する。

町民ファーストの会 長坂知泰議員



賛成

本予算での注目すべき点は歳出予算である。歳出合計は181億6100万円、令和5年度の当初予算額に比べ10億400万円、5.9%の増加。これを性質別にみると、そのうちの約半分の5億1700万円が投資的経費に投入されており前年度対比30%増と最も高くなっている。また新規事業も前年度7件であったものが6年度は21件を掲げており、しかも町民への心遣いのある「オリジナル命名書の交付」や、その他「ペットボトルの水平リサイクル」「带状疱疹ワクチン費用助成」等日高町長のカラーが明確に示された積極的な予算案を高く評価する。



賛成

新町長の思い描く政策集に掲げた予算編成

清流会 三浦雄二議員

本予算は、181億6100万円を過去最大の予算額であり、第6次東浦町総合計画の実現を目指し、新町長の思い描く将来の姿を政策集に掲げた予算編成となっている。於大公園再整備事業、東浦駅西側駅前整備工事による歳出増を企業収益の回復、給与収入の増加に伴う町民税の増収等で賄う等、継続事業にも配慮しつつ、長年要望のあった町運行バス「う・ら・ら」の名鉄巽ヶ丘駅・知北平和公園への乗り入れや、子ども医療費助成の対象年齢を18歳までに拡大、带状疱疹ワクチン接種費用の助成等、住民に寄り添った予算であり賛成討論とする。

住民のいのちと暮らしを守る

地方自治体の役割を求める

日本共産党ひがしうら 杉下久仁子議員



反対

反対の理由は税金の使い方、財源の集め方に疑義があるためである。当初予算に対し実際の町の収入は170億9600万円、足りない部分を財政調整基金等の取り崩し、町債の発行で賄うとしている。財源の確保に苦労するとして6年度中に公共施設の使用料等の値上げを検討する考えを示した。財源不足を言われる中、企業立地交付金で1企業へ1億1922万円支払っている等、疑義がある。「住民のいのちと暮らしを守る」という地方自治体の役割を果たせるよう町民への支援はどうかと考えると今の情勢では特に賛同できない。

／ 制定しました ／

議員の 請負の状況の 公表に関する条例

議員は、原則として町に対する請負ができませんでしたが、地方自治法の改正で、年間（一会計年度）300万円以内で議員個人による町との請負ができるようになりました。そこで、本町議会では、請負の状況の透明性を確保するため、議員提案により条例を制定しました。

内容

- ・ 議員は毎年6月に前会計年度の町に対する請負の状況を議長に報告しなければならない。
- ・ 議長は報告の一覧を作成し、公表しなければならない。



委員会レポート - 所管事務調査 -

委員会が自主的にその所管する事務について行う調査

災害に強いまちづくりを 経済建設委員会 / 令和6年2月27日

町内雨水排水路・上下水道・農業用水路の現況と計画



内容

雨水の量が排水路等の処理能力を超えると、雨水があふれ出して道路や建物等が水浸しになります。近年は土地開発で地盤の貯水能力が低下、集中豪雨時に排水施設の処理能力が不足する可能性もあります。そこで、排水施設の現状と今後について担当課と確認しました。

本町の排水施設

9つの排水機場と3つの雨水ポンプ場があります。排水機場では農地の不要な水を、雨水ポンプ場では雨水を排水します。



森岡ポンプ場



【森岡南交差点付近(東海豪雨)】、東浦町、クリエイティブ・commons・ライセンス表示 4.0 国際 (<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)

令和6年 能登半島地震 における 議会の取り組み

町議会では、大規模災害発生時に被災地へ義援金を贈っています。令和6年能登半島地震におきましても、被災地の早期復興を願い義援金(10万円)を石川県に贈りました。

甚大な被害を受けた皆様にお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興を議員一同、心よりお祈りいたします。

1/29 兵庫県加古郡稲美町議会
視察内容 議会だより編集



1/30 栃木県小山市議会
視察内容 議会だより編集



2/2 千葉県松戸市議会
視察内容 議会だより編集



ようこそ東浦町へ！
3つの議会が
視察来庁

副議長が歓迎あいさつを行い、議会広報特別委員が「議会だよりひがしうら」について丁寧に説明し、意見交換を行いました。

議会 トピックス

GIKAI TOPICS

定例会だけじゃない！
議会の動き

3月定例会

2月28日～3月21日

東浦町の
こんなことが決まりました

全会一致で決定した案件

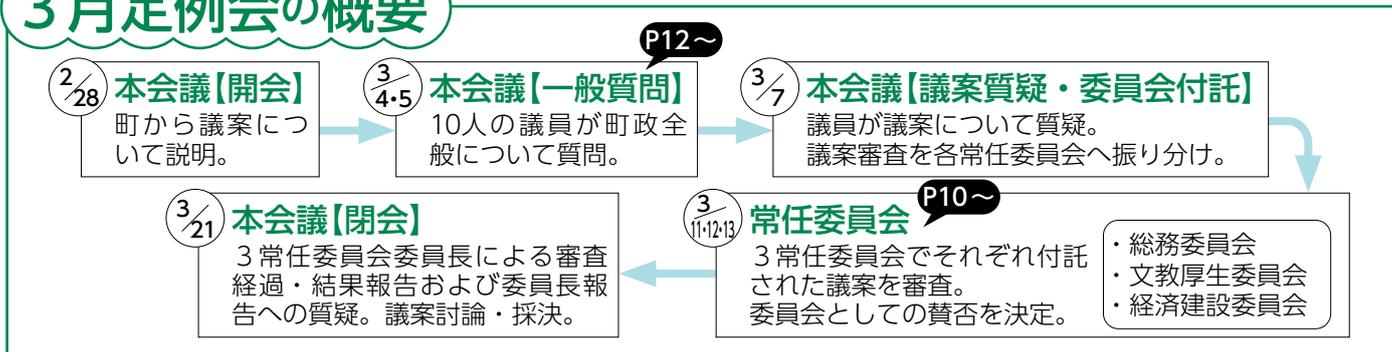
議案番号	議案名	結果
報告1	損害賠償の額の決定及び和解について	承認
報告2	工事請負契約の変更について(於大公園再整備工事(4-1))	
報告3	工事請負契約の変更について(於大公園再整備工事(5-1))	
承認1	令和5年度東浦町一般会計補正予算(第11号)の専決処分承認を求めることについて	可決
議案1	東浦町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び東浦町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について	
議案2	東浦町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	
議案3	東浦町職員の育児休業等に関する条例及び東浦町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	
PickUp 3 議案5	東浦町子ども医療費支給条例の一部改正について	
議案6	東浦町手数料条例の一部改正について	
議案7	東浦町水道事業給水条例の一部改正について	
議案8	昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例の廃止について	
PickUp 2 議案9	令和5年度東浦町一般会計補正予算(第12号)	
議案10	令和5年度東浦町一般会計補正予算(第13号)	
議案11	令和5年度東浦町国民健康保険事業特別会計補正予算(第6号)	
議案12	令和5年度東浦町国民健康保険事業特別会計補正予算(第7号)	
議案15	令和6年度東浦町土地取得特別会計予算	
議案17	令和6年度東浦町水道事業会計予算	
議案18	令和6年度東浦町下水道事業会計予算	
議案19	工事請負契約の締結について(於大公園再整備工事(5-2))	
議案20	町道路線の認定について	
議案21	東浦町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	
議案22	令和5年度東浦町一般会計補正予算(第14号)	
議案23	令和6年度東浦町一般会計補正予算(第1号)	
議案24	令和5年度東浦町一般会計補正予算(第15号)	
発委1	東浦町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	
—	議員派遣1(2月28日)	
—	議員派遣2(3月21日)	

賛否が分かれた案件

議案番号	議案名	結果	親和会					清流会			公明党東浦	原田	日本共産	無所属	無党派		
			鏡味	山下	間瀬	前田	大川	北野	三浦	水野	間瀬	久松	秋葉	赤川	山田	杉下	長坂
PickUp 1 議案4	東浦町国民健康保険税条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案13	令和6年度東浦町一般会計予算	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案14	令和6年度東浦町国民健康保険事業特別会計予算	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案16	令和6年度東浦町後期高齢者医療特別会計予算	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○

※「議」は議長(採決に加わらない)、○は賛成、●は反対

3月定例会の概要



PickUp 1

資源循環型社会の実現へ加速！

ペットボトルの水平リサイクルは、石油原料や新たなプラスチックの使用量を削減できるほかCO₂の排出量削減につながる。フリマアプ
リを使用したリユース促進事業は知多管内初。

Q ペットボトルの水平リサイクルの流れは。

A 収集業者の回収後、選別、異物除去を行い、圧縮梱包して、リサイクル事業者へ引き渡す。その後破砕等を行い、再原料化し、それぞれの水平リサイクルの協定を結んだ業者のペットボトル容器として使われる。

Q 回収見込量およびコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社と株式会社Mizkanへの引き渡し量は。



A 過去の実績から170tを見込んでいる。

A 資源ごみの回収は2業者に、おおよそ半分ずつ引き渡す見込みである。

Q 粗大ごみのリユースについて業務の流れおよびPR方法は。

A 収集業者が粗大ごみを収集した後、まだ使えそうなものを収集業者がピックアップし、清掃してフリマアプリへ出品・売却し、リユースを行う流れとなる。PR方法は町広報紙、町ホームページに加え、チラシを作成する等機会を捉えて、あらゆる媒体で周知する。

PickUp 2

あしがすき保育園
一時保育実施

あしがすき保育園で一時預かり事業が始まり、本町の緊急・リフレッシュ保育を移行した。

Q 5年4月10日からあしがすき保育園に事業が移行している。予算編成時では移行できなかったか。

A 予算編成時に合意は取れていたが、定員数や利用基準等の詳細な点で調整が取れていなかったためできなかった。

Q 移行の経緯は。

A 本町は石浜保育園に緊急・リフレッシュ保育を集約したが保育室や人材に限りがあった。一時保育事業実施の話を受け打診し、合意を得られた。

Q 利用者数と反応は。

A 延べ利用者数は、緊急保育279人、リフレッシュ保育1346人、

合計1625人を見込んでいる。4年度の石浜保育園で実施した緊急保育330人、リフレッシュ保育440人、合計で770人と比較すると、2倍近い利用者数となる。

利用者から「新設で利用してみたい」、園内に子育て支援センターもあり「親子で一緒に利用した慣れた環境で、リフレッシュ保育を利用できる」といった声がある。



▲あしがすき保育園

PickUp 3

子ども医療費支給条例の一部改正

これまで0歳から15歳までが無料であった医療費を18歳までに拡大する条例の一部改正を行った。

Q 対象の「高校生等」にはどのような場合があるのか。

A 高校生等の「等」の対象者は、16歳から18歳で就職している方や18歳で結婚し、配偶者の扶養に入る方を想定している。

Q 配偶者を追加した理由は。

A 18歳で結婚し、配偶者の健康保険の扶養に入る場合、健康保険証の被保険者である配偶者が受給資格者になるため規定したものを。

Q 施行期日前に交付手続きが可能とされているが、いつからどのような手続きになるのか。

A 今年7月頃を目途に

新たに16歳から18歳までの子どもの保護者等へ子ども医療費受給者証交付申請書を送付。9月頃を目途に子ども医療費受給者証を送付する予定。

0歳から15歳までの子どもの保護者へは、有効期間を延長した子ども医療費受給者証を9月頃を目途に送付する予定。



常任委員会

3月定例会に徹底調査

こんなことを聞きました

常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

総務委員会

総合計画、財政、税務、庁舎管理、交通安全、防災、防犯カメラの啓発、広報、コミュニティ、選挙等に関すること

文教厚生委員会

学校教育、保育園、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者・障がい福祉、保険・年金等に関すること

経済建設委員会

道路、河川、バス、防犯灯、ごみ、環境、農業、消費生活、観光、建築、都市計画、公園、上下水道、戸籍等に関すること

経済建設委員会

令和5年度一般会計補正予算

農業をはじめの人を支援

Q 新規就農者経営発展事業補助金の補助制度の周知方法は。

A 新たな就農希望者に、農業大学校、県農業改良普及課および役場等での就農相談の際に、補助制度の周知に努めている。

令和6年度一般会計予算

「う・ら・ら」ダイヤ改正

Q 町運行バス「う・ら・ら」新ダイヤの変更点を伺う。

A 新規乗り入れ、新設バス停の設置、小型車から中型車への車両変更、環状線から平池台線と東ヶ丘線への経路変更。引き続き地域版時刻表を作成しわかりやすい時刻表を目指す。



まつりで町を盛り上げる



Q 於大まつり推進協議会負担金の150万円増額について、事業内容をごどのように見直すのか。

A 6年度から雨天時でもイオンモール東浦で於大行列やステージイベントを実施するため、増額となった。

Q 令和10年の於大の方生誕500年に向け、徐々に機運を高めていく必要があると考えるが、見解は。

A 於大の方生誕500年は大きな節目と捉えており、まつり会場を戦国風に装飾し、徳川家康と服部半蔵忍者隊や刈谷城盛り上げ隊を呼ぶ等、歴史にまつわるイベントであることのアピールしながら毎年少しずつ機運を高めていきたい。

Q 産業まつり推進事業費350万円余の減額について、事業内容をどのように見直すのか。

A 人件費等の高騰で、まつり運営の予算が年々増加しているため、町内の産業を紹介する事に重点を置き、1日開催を検討し予算化した。産業まつり推進協議会で開催日数を含め内容等を検討している。

わが家の耐震化を

Q 民間木造住宅耐震改修補助金上限100万円に上乗せの考えは。

A 上乗せを行うことは考えていない。能登半島の地震発生を受け、耐震化についての関心が高まっているこの機会に、耐震診断、改修の実施につながるよう普及啓発を行う。

令和6年度水道事業会計予算

Q 地震対策について伺う。

A 緒川字東仙台・雁狭間・上米田、石浜字二本松地内で耐震管による水道管の更新工事を予定している。

Q 耐震化についての考えは。

A 重要給水施設配水管^①の耐震化を優先し、補助金を活用して進める。

語句説明

①重要給水施設配水管…小中学校をはじめとした避難所や町役場等の重要給水施設に配水するもの

総務委員会

さや困難の解消、多様な価値観・生き方を認め合えるの実現等のため町として宣誓の受理を証明する。

令和5年度一般会計補正予算

ヘルメット購入費補助 件数増

自転車乗車中の事故による被害軽減を推進するため、町内に住所のある人がヘルメットを購入する際に上限2千円の補助を行う。

Q 60万8千円の増額理由は。

A 昨年12月の電子申請開始に伴い申請件数が増加したためである。

令和6年度一般会計予算

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度が始まる

さまざまな事情で婚姻や養子縁組制度を利用できない町民の生きづら



文教厚生委員会

令和6年度一般会計予算

個別避難計画作成業務委託料を増額

Q 5年度から100万円増額になった理由は。

A 個別避難計画書の作成数を5年度は100件、6年度は200件と更新100件を計上しているため。積算には人件費や報償費等も含まれている。

小・中学校の

外国語指導助手派遣業務について

Q 指導助手は何人派遣されるか。

A 小学校7校で2人、中学校3校で1人の合計3人の予定。

Q 児童生徒は1人当たり何コマの授業を受けられるか。

A 小学校3・4年生は各10コマ(※)程度、5・6年生は各35コマ程度、中学校1年生から3年生は各15コマ程度を予定。

※コマ：1つの授業に当てられる時間単位

Q 指導助手は外国人か日本人か。
A 外国人である。

令和6年度国民健康保険事業特別会計予算

Q 国の保険料水準統一加速化プラン^①が出され、今後の国民健康保険の見込みは。

A このプランは、県内のごに住んでいても同じ保険給付を同じ保険税で受けられることが望ましく、また、同じ所得水準、世帯構成ならば同じ保険税負担となるよう保険料水準の統一に向け、国が支援するものである。今後県および管内市町村で議論を深めていく。

令和6年度後期高齢者医療特別会計予算

Q 保険料の今後の見込みは。

A 被保険者数の増加と医療の高度化等による医療費上昇等により、今後増加傾向で推移すると予測する。



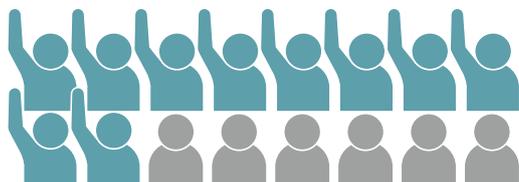
語句説明

①保険料水準統一加速化プラン…県内で同じ所得水準・世帯構成であれば、同じ保険料とする「完全統一」を目指し、統一化の意義、進め方等を示したもの

一般質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な事柄について、議員が提言も含めて町に考えを聞きます。

今回の一般質問で、あなたの生活に関わる内容はありますか？



16人中10人が登壇

町政を問う！

一般質問

3月4日・5日

▶ YouTubeにて議会映像 配信中！



各議員の記事に掲載の二次元コードを読み込むと、その議員の一般質問の様子を動画でご覧いただけます。ぜひ、ご視聴ください！

CONTENTS

子育て・教育

- ・本町の子ども・子育て支援体制を問う
長坂 知泰 P15

くらし

- ・町運行バス「う・ら・ら」のダイヤ改正について
間瀬 宗則 P13
- ・ライドシェアの導入検討の考えは
間瀬 宗則 P13
- ・循環型社会を目指して
赤川 操恵 P14
- ・魅力ある東浦町を知ってもらうための発信(PR)について
森 靖広 P15
- ・カーボン・ニュートラルを見据えた取り組みについて
森 靖広 P15
- ・「広報ひがしうら」の全戸配布を求めます。
山田 眞悟 P16
- ・町広報紙「広報ひがしうら」による情報等伝達力の充実を
北野 興地 P17

その他

- ・本町の持続可能な行財政運営について
久松 純志 P14

安全・安心

- ・住民の命を守る防災・減災対策について
秋葉富士子 P13
- ・災害時の避難所について
赤川 操恵 P14
- ・令和6年能登半島地震発生から本町の防災・減災の現状を問う。
久松 純志 P14
- ・子育て支援センター「うららん」を妊産婦用の福祉避難所に指定することについて
大川 晃 P16
- ・「災害時にも安心・安全なまちへ」町長のアップデート実践に向けての提起。
山田 眞悟 P16
- ・防災対策の充実・強化を
北野 興地 P17
- ・防災・減災の実効性ある対応を求めて
杉下久仁子 P17

健康・福祉

- ・「認知症にやさしいまち」を目指して
秋葉富士子 P13
- ・知多半島、みんなでお産を見直さん？
大川 晃 P16
- ・「敬老事業」の復活を求めます。
山田 眞悟 P16

Q「う・ら・ら」のダイヤ改正は



まつおか ますひろ
議員



A 名鉄翼ヶ丘駅へ乗り入れを予定

Q 令和6年10月に予定しているダイヤ改正の主な変更点は。

A 運行ルートの変更とバス停の増設、車両を変更。運行ルートは環状線を東ヶ丘線と平池台線に分け、新たに翼ヶ丘駅や知北平和公園へ乗り入れを予定。それに伴いバス停も増設する。車両については小型車両を廃止、中型バスを1両増やす。

を問わず乗り入れを予定している。

Q 知北平和公園乗り入れ方法は。

A 公園を利用される主な時間帯に限って乗り入れを検討していく。

Q 現行ダイヤの環状線(右回り)で午前9時台の運行バスがない問題はダイヤ改正で解消されるのか。

A 多くの声があったことから優先的に運行空白時間帯を解消したい。

Q 「う・ら・ら」の運賃の考えは。

A 物価高騰等の影響で経費は大幅に増加しており、地域公共交通会議で検討していく。

「ライドシェア導入検討の考えは」

Q 一般ドライバーが家用車を使って有料で人を運ぶ「ライドシェア」導入検討の考えは。

A コミュニティと協力し、送迎のしくみづくりに取り組む「ウラ・うらら」とともに、ライドシェアについても検討していく。



▲令和6年度ダイヤ改正(案)概略路線図
(令和5年度地域公共交通会議資料)

Q 乳児のため液体ミルクの備蓄を



あきば ふじこ
秋葉富士子
議員



A 次回の更新時に導入準備

Q 車中泊避難^①所の水・食料の備蓄とトイレの状況は。

A 水・食料の備蓄品は避難者自身の家庭内備蓄を基本としており、必要に応じて最寄りの避難所に登録の上、配給等を受けてもらう。

またトイレの状況は、各避難所隣接敷地内に存在する。しかし、大規模地震発災後の公共下水道の使用の可否や汲み取りトイレの貯留量に限りがあることから、車中泊避難のトイレについても避難者が持参したトイレ処理セットの使用を想定している。

Q 平時での社会福祉施設と地域との連携推進を提案するが、見解は。

A 社会福祉施設や地域をはじめ、同じ地域で共存するさまざまな組織や住民との連携は必要不可欠だと認識している。今後、双方が参加する防災訓練の実施等、平時から顔の見える関係づくりの機会創出等について検討していく。

「認知症にやさしいまちを目指して」

Q 認知症の方の社会参加活動を促す取り組みは。

A 東浦町社会福祉協議会と連携し、事業を実施している。

令和5年度からは、認知症の方や引きこもりの方が調理、配膳といった自らの役割を持って活動する場として「幸福屋 ミンナおカレーライス」を毎月1回実施しており、社会参加の場となっている。「社会参加」役割「生きがい」を作り出す場として、今後も引き続き実施したい。



▲車中泊避難場所指定の北部グラウンド等駐車場

語句説明

①車中泊避難…災害時に避難所ではなく車を避難先とすること

Q&A

避難について



あかがわ みさこ
赤川 操恵
議員



A 同行避難を原則として

【災害時の避難所について】

Q 避難所開設の手順は。

A 震度5弱以上の地震が発生した場合、直ちに町災害対策本部を設置し、住民への避難広報をする。町職員や各自自主防災会役員等が避難所に参集し、安全点検を行い、安全確認ができたうえで避難所を開設する。

Q 避難所利用者登録票の事前記入への見解を伺う。

A 円滑かつ効率的な受付につながることを認識している。

Q 避難所運営に女性や外国人の意見を反映させる考えは。



▲いざという時の為に備えよう

A 避難所運営委員会の構成員に女性の割合を3割以上、会長、副会長のいずれかに女性を選出するよう努める。日本語が理解できる方に通訳・翻訳や情報支援等の運営協力

を推奨しており、さまざまな配慮をしたルール作りや運営につなげたい。

Q ペット避難に対する備え等、周知の取り組みは。

A 町防災マップ、啓発チラシ、狂犬病予防注射の実施時等で周知を行っている。引き続き情報発信、周知啓発活動の充実に取り組む。

Q 被災動物の応急手当、保護・管理

等、動物救護活動の取り組みは。A 愛知県が関係団体等と連携し対応する。日頃の活動や動物関連イベント、防災訓練等を通じて連携体制の強化に取り組みたい。

【その他の質問】

循環型社会の実現に向けて

Q 本町の持続可能な

行財政運営は



ひさまつ ただし
久松 純志
議員



A 財源確保と使用料見直し等実施

【金利上昇に対する財政の備えは。】

A 借り入れている起債については、臨時財政対策債^①以外の金利は償還まで固定、金利上昇しても影響はない。

Q 財政面で改善すべき点は。

A 財政調整基金^②の繰り入れと起債に頼らない予算編成を行うこと。自主財源の確保に努めるとともに、適正な受益者負担のため使用料の見直し等、持続可能な財政運営を行う。

Q 定員管理計画は効率化・合理化等を含めた計画か。

A 定員の管理は、単に職員数の削減だけでなく、事業内容を踏まえ職員数を増加する等、適正な職員数を

配置することが重要。令和5年度見込数は保育士を除いた職員数292

人に対し、実職員数は289人で3人、保育士143人に対し、実職員数135人で8人、合計11人下回っている。

Q 助成金や補助金等の利用・活用することをどのように捉えているか。

A 本町が各事業を展開するに当たり、国や県の補助金等の活用は必須と考えている。そのためには、国・県の施策・制度を把握し、対象事務の漏れがないよう掌握し、財源の確保に努めることが重要。

町長や副町長が先頭に立ち、国や県に対して現時点における地域課題を提起し、町単独、または、同じ課題を持つ市町村と連携して、新たな補助金等を作ってもらおう等、国や県に直接要請していく。

【その他の質問】

令和6年能登半島地震発生から本町の防災・減災の現状を問う。

語句説明

- ①臨時財政対策債…地方財政収支の不足額を補うために発行される国の債券
- ②財政調整基金…景気悪化による税収減、災害発生等に備えるための貯金

Q 町立保育園の今後の運営方針は



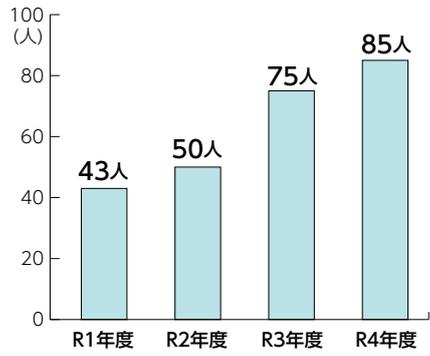
ながさか ともやす
長坂 知泰
議員



A 民営化移行を選択肢とする

Q 子ども・子育て支援体制を問う
本町の児童虐待件数の増加傾向をどのように分析しているか。

A 新型コロナウイルス感染症の影響や全国的な児童虐待の関心の高まりから増加したと分析している。



▲本町の児童虐待件数

Q リフレッシュ保育^①(一時的保育)の利用急増をどのように分析しているか。

A 石浜地区に新設した民間保育所あしたがすき保育園において受け入れ定員数が増えたことや、保護者が精神的、肉体的に育児疲れの解消を求めているものと考えている。

Q 本町の町立保育園に対する今後の運営方針について伺う。

A 社会情勢の変化や多様化する保育ニーズに対応するため、これまで以上に保育サービスの効果的で効率的な提供が求められているが、財政面と人材面等から町立保育園のみで持続可能な保育園運営を提供し続けることは難しくなってきている。

民間保育所が参入している他市町では、多様なニーズにも迅速に対応でき、保護者の選択肢も増えている。また、民間保育所を活用することで運営費と施設建設費の国庫補助等を受けられることから、メリットは多い。

今後は、町立保育園の民営化を進めることを選択肢とし、町立保育園と民間保育所の役割や町の考え方を整理することが必要。そのうえで、民営化等の移行を進めるためのプランを作成するとともに、町立保育園として残すことについては、その役割をもった運営方針を決めていくものと考えている。

Q 魅力ある東浦町の発信方法は



もり森 やすひろ
靖広
議員



A 記者説明を定期的に検討する

Q 本町には継続的に情報発信し続けられる仕組みはあるか。

A 本町で運用、管理を行っている町ホームページが挙げられる。各種SNSを活用した情報発信と比較しサービスの廃止等のリスクがなく、安定した運用が見込めるため、継続的な仕組みとして優れていると認識。

Q 発信しているツールとして主に媒体は何を使い運用しているか。

A 情報発信を行っている媒体は町ホームページ、町公式LINE、町公式X、町公式YouTube、ケーブルテレビを活用した番組配信、地域情報誌に寄稿するコラム発信、イベント情報の掲載等がある。

Q 効果的な情報のあり方で、特定のターゲット層に向けた情報発信を行ったことはあるか。

A 定住促進に向け、新婚世帯や子育て世代をターゲットとした情報発信を行っている。

①パークアンドライド^②の推進を

Q 町内外へ流入出車両を減らし環境に適した対応策等の考えは。

A イオンモール東浦を含む既存の民間駐車場を活用PRしていく。

Q 次世代自動車を将来広く社会に普及させるための方法、方策は。

A 国、県等の動向を注視しながら必要な施策を推進していく。普及は充電設備の充実、インフラ整備の方策等にも必要に応じ、2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、あらゆる取り組みを一段と強化・加速していく。



資料：第3次東浦町の環境を守る基本計画
気候変動問題の解決に向けて、持続可能な未来のために積極的に取り組んでいきましょう

▲カーボンニュートラル地球温暖化脱炭素社会に向けた取り組み

語句説明

①リフレッシュ保育…保護者の育児に伴う心理的・肉体的負担の解消を目的とした一時保育

②パークアンドライド…自宅から最寄りの駅や停留所、目的地の手前まで自動車で行って駐車し、そこから公共交通機関を利用して目的地まで移動する方法

Q 知多半島、お産を見直さん？



おおかわ あきら 議員



A 安心子育てのできる町を目指す

Q お産を含めた子育てにおいて地方自治体が広域でサービスを実施することは可能か。

A 子育て支援は、それぞれの自治体がその地域にあった特色のある事業を展開するので、広域的に取り組むには不向きな部分が多くある。

Q 町内助産院への委託事業は。

A 「マタニティ教室」「おっぱい教室」「パパママ教室」「赤ちゃん&Mamaのホットスペース」「赤ちゃん&Mamaのホットと広場」「全戸訪問事業」である。

Q こども家庭庁が策定した「はじめの100か月の育ちビジョン」についての見解は。

A 保護者や養育者、国、自治体のみならず、子どもと直接関わる機会がない人も含めた社会全体のすべての人が、それぞれの立場で、子育ての主役になり、子どもを育てる時代としなければならない。

Q 「うらららん」を妊産婦用の避難所として活用するところへの見解は。

A 災害対策本部の代替施設としての活用を想定しており難しい。指定避難所となっている小中学校で、特別教室等を活用したスペースでの受け入れに取り組んでいる。

Q 避難所で産湯を準備できるか。

A 自治体レベルで運用できる入浴設備が無いため、乳幼児の沐浴を含め、入浴の準備は困難であり、タオル等で全身の清潔を保つ必要がある。

Q 災害時にも安心・安全なまちへ



やまだ しんご 議員



A 災害への備え広く啓発

Q 町長のロードマップの柱の一つである「災害時にも安心・安全なまちへ」の提起を早急に求める。今年2月4日開催の防災講演会②「東浦町みんなで防災」の講演会は単発で終わるのではなく、各地区に広げ、幅広い層へ普及していくことを望む。

A 講師の近藤ひろ子先生は防災教育アドバイザーとして講演会だけでなく、防災マップの監修や町防災会議委員を務めている。今後発生が懸念される「南海トラフ地震」等大規模自然災害への備えとして引き続き、広く啓発活動を実施していく。

Q 町内一斉連絡網の導入の進展を伺う。

A 現在、町内一斉連絡網の役割を担う防災無線に加え、町ホームページ、町公式LINE・X、ちたまる安心安心メルマガ、LINE@防災速報で避難所開設情報等流している。



Q 広報ひがしうらの全戸配布を

A 民間委託での全戸配布を求める。

Q 民間委託での配布は配布率の向上が見込まれ有効な面はあるが、多額な費用がかかる。地区を通じた配布を行っていく。

Q 敬老事業

A 敬老会の式典参加者は年々減少し、「交流の場の提供」という本来の事業目的が薄れてきた。また、社会保障費の増加が見込まれる状況から事業継続は財政的に困難であり廃止した。なお、地域との協議で敬老事業廃止に了承いただいたと認識。



▲知多半島お産マップ(BFF @ちた半島提供)

現在、知多半島ではお産できるところが少なくて、妊婦健診&分娩

お産できるところはすぐに増やせないかもしれないけれど、

妊娠中から地域で助産師さんや先輩ママに出会う機会がもっとあったら...不安が減って安心が広がるはず

語句説明

- ①福祉避難所…高齢者、妊産婦等、一般の避難所では生活に支障をきたす人のための特別な配慮がなされた避難所
- ②防災講演会…東浦町が住民の防災意識を高めるために毎年実施しているもの

Q 防災対策の 充実・強化を



きたの こうじ
北野 興地
議員



A ロードマップに沿って進める

Q 災害発生時等の町民への情報の配信・伝達の方法および現状認識は。

A 町公式LINE、登録制メール、LINEの防災速報、防災行政無線等を活用して伝達している。森岡台団地や東ヶ丘団地の一部で防災ラジオが聞こえない等の意見がある。

Q 導入予定の情報伝達システム(町内一斉連絡網)の内容および効果予測は。

A 新しいシステムは、現行の町公式LINEアプリを活用し、登録者に緊急情報をはじめ、さまざまな力テゴリごとの情報をプッシュ型で届ける仕組み。今年10月のリニューアルに向けて準備を進める。受信障害を受ける防災行政無線の代替として、スマートフォンによる情報伝達への転換を進める。

Q 町広報紙「広報ひがしうら」による情報等伝達力の充実は。

A 広報ひがしうらの全戸配布を。



A 民間委託での全戸配布は、多額の費用がかかる。全戸配布するのではなく、いろいろな手段で町の情報を届けたい。

Q 広報紙の全戸配布によって、あらゆる世代の住民から意見等が寄せられると考えるが。

A 情報発信は紙媒体のみでなく、ホームページやSNS等の媒体や手段を利用し、各種メディアへの発信を想定。そのため町公式LINEの機能拡充を行う。今後も町ホームページやSNS、地区実態点検や町長への手紙等を利用して住民からの意見を伺う。

Q 避難所確保への 見解は



すぎしたく くにこ
杉下久仁子
議員



A 避難所確保の前提、自助が基本

一 住宅耐震改修促進に向けて

Q 町耐震改修促進計画では、令和7年度までの住宅の耐震化率を95%、1829戸の耐震施策が必要としているが、補助額の引き上げは。(令和2年1月時点79.5%)

A 国・県の補助金を活用している。実施要綱で上限額が定められており、町単独で上乘せをする考えはない。

Q 耐震改修促進の改善策として、町や自主防災会の避難訓練で講座を設ける取り組みは。

A 自主防災会からの求めに応じて、検討。

一 町公共施設再配置計画と指定避難所

Q 集約化・複合化される公共施設再配置後の収容可能人数が現在よりも減るのでは、と不安の声もあるが避難場所確保への見解は。

A 避難所確保の前提として、災害時の備えは「自助」が基本で、災害が発生しても在宅避難ができるよう耐

震化や家具転倒防止等家屋の安全対策を進めてもらうことが重要。

収容能力確保では、県有施設や社会福祉施設をはじめとする民間施設等とも連携・協力を進め、県内外における自治体間の広域的な連携も検討する必要があると認識。

Q 各自主防災会と地域の民間施設等が、車中泊避難場所を確保する約束や協定締結等行うことは可能か。

A 避難場所の拡充はいざという時に有効と考える。今後、各自主防災会との打合せの中で可能性や使用ルール等の課題を踏まえ、導入検討していく。



▲事前に避難場所を確認しよう



報告します!

政務活動費

政務活動費とは?

町政の課題および町民の意思を町政に反映させる活動等に必要経費の一部を補助するために町から支払われる費用のことです。本町では条例により、毎年度、会派の所属議員1人あたり月5,000円を交付しています。

(円)

会派名	交付額 (A)	支出額 (B)	内 訳						町への 返還額 (A) - (B)
			調査 研究費	研修費	広報 広聴費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	
親和会(6人)	330,000	289,856	223,900	0	0	0	0	65,956	40,144
清流会(4人)	220,000	206,550	125,290	81,260	0	0	0	0	13,450
公明党東浦(2人)	110,000	110,000	102,200	0	0	0	0	7,800	0
庶民倶楽部(山田眞悟)	55,000	30,471	0	21,330	0	0	0	9,141	24,529
日本共産党ひがしうら(杉下久仁子)	55,000	11,100	0	0	11,100	0	0	0	43,900
町民ファーストの会(長坂知泰)	55,000	42,402	0	17,500	13,902	0	0	11,000	12,598
高志会(森靖広)	55,000	0	0	0	0	0	0	0	55,000
合 計	880,000	690,379	451,390	120,090	25,002	0	0	93,897	189,621

活動期間：令和5年5月1日～令和6年3月31日

調査研究費 会派が行う町の施策、地方行財政等に関する調査研究(視察を含む)および調査委託経費

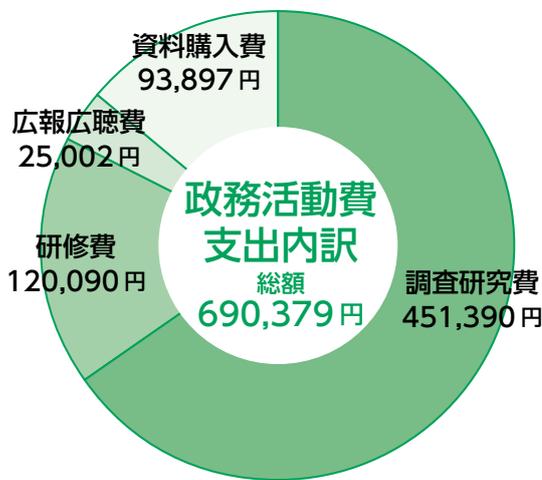
研修費 会派が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む)経費および団体等の研修会(視察を含む)、講演会等への所属議員の参加経費

広報広聴費 会派の活動の広報紙発行経費

会議費 会派の各種会議、住民相談会等の経費および団体等の意見交換会等各種会議への会派としての参加経費

資料作成費 会派の活動に必要な資料の作成経費

資料購入費 会派の活動に必要な図書、資料等の購入、利用等の経費



親和会



「議員のなり手不足対策・町民の皆さんに興味を持って頂ける議会」を目指して全議員で取り組んでいた。

2カ月に1回各地区順番に向き、「おしゃべりカフェ」を開催。スーツ等ではなく普段着で参加している。

親和会として、住民と語れる場所作りができないかを検討することにした。

令和5年11月2日
議会のあり方検討委員会の
取り組みについて
神奈川県足柄上郡山北町
あしがらみみく

令和5年11月1日
東京臨海広域防災公園
東京都江東区有明
防災学習施設「そなエリア東
京」の防災体験ゾーンにおいて、
タブレット端末を使用し、クイ
ズに答えながら生き抜く知恵を
学ぶ「東京直下72hTOUR」を体
験した。

令和5年7月31日、8月1日
第2回市町村議会議員
特別セミナー

全国市町村国際文化研修所

変化がある時がチャンス①人口減少地域で起きること②Z世代とこれからのまちづくり等働き手が減少する中、縮小するのではなくチャレンジする人や機会を増やすことの必要性等、今後に生かすべき内容でした。

令和6年2月8日

議会活性化による議会改革

福井県大飯郡おおい町議会

議員報酬の検討が、町民の負託に応えられているのかを議論した結果「議会IT化」「議会BCP策定」等を実現し、議会改革につながった。



令和6年2月9日

すくすくおばまっ子

福井県小浜市子ども未来課

「健康管理センター」による子育て計画・子育て応援・健康増進の一体的運営と活用の実施状況は今後の参考となった。

公明党東浦

令和5年7月10日
循環の町づくり

福岡県三潴郡大木町

平成20年8月「大木町もったいない宣言」を公表した。「おおい循環センターくるるん」で生ごみを分別・発酵して堆肥化した液肥を農地へ還元。また行政と住民で徹底的なごみゼロの挑戦や環境学習の取り組み、家庭から出る紙おむつを分別・資源化の取り組みを推進している。



▲他市町の議員と合同視察

令和5年7月11日

エネルギーの地産地消他

福岡県みやま市

平成27年3月日本初の自治体による低圧電力売買を目的とした会社「みやまスマートエネルギー(株)」を設立。再生可能エネルギーの地産地消で地域の活性化とサービスの充実を推進している。先進的な数々の取り組みを学び、有意義な視察となった。

庶民倶楽部

令和5年11月20日、21日
防災と議員の役割

全国市町村国際文化研修所

重大災害時、地方議員としての災害対策の取り組み方、体験を交えた講義は大変参考となった。講義最終日には全国から集まった地方議員同士のワークショップ(グループ討議)で災害時での議員の役割は大変重要であることを再認識した。



令和5年12月22日

中京大都市圏つくりシンポジウム

名古屋栄ガスビル・ガスホール

「生活の質が高く持続可能な中京大都市圏の成長戦略」コンパクトなネットワーク少子化・高齢化に向く「をテーマにシンポジウムが開かれた。平成28年策定の第2次中部圏広域地方計画を継承し、スーパー・メガリージョンのセンターとして首都圏の持つ社会経済的な機能を実現するため、中京大都市圏成長戦略について考えていこうと呼びかけるシンポジウムであった。

町民ファーストの会

令和6年1月10日、11日
市町村議会議員研修

「自治体財政の見方
健全化判断比率を中心に」

全国市町村国際文化研修所

関西学院大学専門職大学院教授の稲沢克祐氏による講義があり、教授は、これからの地方財政の課題を国際残高増加、人口減少、高齢化に求め、被統治者(議会)が財政を予算を通じてコントロールする「財政民主主義」が必要と説かれた。

令和6年1月22日、23日

第3回市町村議会議員

特別セミナー(オンライン受講)

全国市町村国際文化研修所

東京大学大学院 瀬地山角教授ほか3人の講師により4講義が行われた。瀬地山角教授は、「ジエングー論で笑って少子高齢化時代を乗り切ろう」と題し男女ともに正規雇用で終身働けば、社会問題は解決可能とした。



聴かせて！ ひがしうら 好きですか？

vol.18

東浦町内で頑張る皆さんにお話を聴くコーナーです。

地域食堂 ぱれっと

東浦町 好きですか？

メンバー 15人に聴きました。

好きレベル	人数	理由
5	9人	・小さいながら いろいろな施設がある ・人との交流が温かい
4	6人	・自然がいっぱいで散 歩がしやすい ・病院が多い
3	0人	
2	0人	
1	0人	

どんな活動をしているの？

食事を通して地域の居場所がある
といいなと、令和5年1月から
活動を始めました。毎月1回、食
事を囲みながら利用される人たち
との交流を楽しめます。多くの人が
支えあっている活動で、一人ひと
りが活躍できる場所です。



東浦町、じつだいいいな。

- ・於大公園がすてきで、もっとイ
ベントがあるといいな。プール
がなくなったのは残念。
- ・町運行バス「うら・うら」のダイ
ヤが見やすいと良い。石浜から
西に行くのが不便。
- ・JRの雇用の便も名古屋行きが増
えるといい。
- ・市になってほしい。
- ・带状疱疹の予防接種費用を補助
してほしい。



2024年5月1日発行

6月定例会開催予定

日付	内容
6月4日(火)	議案の上程・説明
10日(月)	一般質問  映像配信中!
11日(火)	
13日(木)	議案質疑・委員会付託
17日(月)	経済建設委員会
18日(火)	文教厚生委員会
19日(水)	総務委員会
25日(火)	討論・採決

場所:役場3階 議場
時間:一般質問は9:10~、その他は9:30~



東浦町議会ホームページも
ご覧ください。

<https://www.town.aichi-higashiura.lg.jp/gyosei/gikai/>

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



編集後記

日高町政初の令和6年
度一般会計予算は過去最
大規模となり、各特別会
計予算と合わせ本会議質
疑、委員会審査ともに慎
重な審議が行われました。
新規事業は21項目あり、
住民の皆様にとってより
良い東浦町となるよう期
待をいたします。

今号より、各ページに
インデックスが付きまし
た。読みたい記事が探し
やすくなれば嬉しいです。
これからも工夫を重ね皆
様に親しんでいただける
紙面づくりに励んでまい
ります。

■議会だよりに掲載され
た写真を差し上げます
(本人が写っている場
合に限る)。
ご希望の方は、議会事務
局にお申し出ください。

■議会広報特別委員会

- 委員長 前田 明弘
- 副委員長 間瀬 宗則
- 委員 北野 興地
- 委員 久松 純志
- 委員 赤川 操患
- 委員 杉下久仁子

